

# 準則計算の数値表と準則計算表

## 変更の経過及び準則計算の数値表

① 緑字は届出の概要から転記  
 ② 青字は昭和49年6月の数値で、それ以降実際には変更があっても数値を変更しない。

単一業種の既存工場の準則計算表

中分類業種名	24	金属製品製造業
細分類番号	2422	機械刃物製造業
γ (生産施設面積率)	65%	
α (敷地換算係数)	1.2	

分類番号と、生産施設面積率と敷地換算係数は「工場立地法解説」の表を確認して記載する。

届出根拠		第8条第1項				
届出順		第6回	第7回	第8回	第9回	第10回
受理番号		11兵第85号			21兵第1号	
受理年月日		11.9.13			21.1.22	
敷地面積		S 63,450	63,450	63,450	63,450	55,229
生産施設	a 昭和49年6月28日現在の設置済(中)の生産施設面積	P0	12,281	12,281	12,281	12,281
	b 増加生産施設面積 (スクラップ・アンド・ビルトのビルト分含む)	P	409	620	0	205
	c 減少生産施設面積 (スクラップ・アンド・ビルトのスクラップ分含む)		20	0	0	42
	昭和49年6月29日以後の増減生産施設面積合計 (但し今回変更分のbを除く)	P1	3,316	3,725	4,345	4,303
緑地	a 昭和49年6月28日現在の設置済(中)の緑地面積		5,497	5,497	5,497	5,497
	b 設置する緑地		1,703	900	91	317
	c 撤去する緑地		1,469	675	70	270
	d b - c	G	234	225	21	47
	e dのうち最低限設置が必要な緑地		166	223	0	32
	f d - e及び生産施設と関係なく設置する緑地		68	2	21	15
	g a + (前回までのfの合計) - c	G0	4,993	5,855	6,462	6,283
環境施設	a 昭和49年6月28日現在の設置(中)の環境施設面積		6,838	6,838	6,838	6,838
	b 設置する環境施設		1,723	1,275	91	317
	c 撤去する環境施設		1,469	950	70	270
	d b - c	E	254	325	21	47
	e dのうち最低限設置が必要な環境施設		224	322	0	46
	f d - e及び生産施設と関係なく設置する環境施設		30	3	21	1
g a + (前回までのfの合計) - c	E0	5,458	6,007	6,890	6,711	4,253
変更事項			生産施設 t-6 +228 t-7 +392 緑地 Δ675 +900 緑地以外の環境施設 Δ275 +375	同様に記載	同様に記載	同様に記載
						敷地面積 -8,221

(1) 生産施設の面積 P=1,311 S=55,229 P0=12,281 P1=-212  
 γ=0.65 α=1.2 (数値は左表より)

$$P \leq \gamma \left( S - \frac{P0}{\gamma \alpha} \right) - P1$$

小数点以下五桁まで計算

$$\text{右辺} = 0.65 \left( 55,229 - \frac{12,281}{0.65 \times 1.2} \right) - (-212) = 0.65(55,229 - 15,744.87179) + 212$$

$$= 25,876.68334 \approx 25,876 \quad \text{最終は、小数点以下切捨}$$

左辺 = 1,311 ≦ 25,876 適合

② 下記計算をして表に記入  
 -212=4,303+205-4,720  
 前回のP1+前回のP(b)-今回の(c)

(2) 緑地の面積 P=1,311 S=55,229 G=682 G0=4,784  
 γ=0.65

$$G \geq \frac{P}{\gamma} \left( 0.2 - \frac{G0}{S} \right)$$

小数点以下五桁まで計算

$$\text{右辺} = \frac{1,311}{0.65} \left( 0.2 - \frac{4,784}{55,229} \right) = 2016.92318 (0.2 - 0.08662)$$

$$= 228.67875 \approx 229 \quad \text{最終は、小数点以下切上}$$

左辺 = 682 ≧ 229 適合

682=2466-1784  
 引き算  
 682-229=453  
 G0(g) 4784 =  
 6283+15+270-1784  
 前回のG0(g)+前回の(f)+前回の(c)-今回の(c)

(3) 環境施設の面積 P=1,311 S=55,229 E=368 E0=4,253  
 γ=0.65

$$E \geq \frac{P}{\gamma} \left( 0.25 - \frac{E0}{S} \right)$$

小数点以下五桁まで計算

$$\text{右辺} = \frac{1,311}{0.65} \left( 0.25 - \frac{4,253}{55,229} \right) = 2016.92318 (0.25 - 0.07701)$$

$$= 348.91431 \approx 349 \quad \text{最終は、小数点以下切上}$$

左辺 = 368 ≧ 349 適合

引き算  
 368-349=19  
 E0(g) 4253 =  
 6711+1+270-2729  
 前回のE0(g)+前回の(f)+前回の(c)-今回の(c)

青の下線が結果である。  
 三つの計算結果が適合でなければならない